

能美市の助け合い・支え合いの地域づくり

H30.5作成 社会福祉法人能美市社会福祉協議会

第1次能美市総合計画(行政) H18~28年度

第2次能美市総合計画 2017~2026

第1次能美市地域福祉計画(行政) H19~23年度

第2次能美市地域福祉計画(行政) H24~28年度
みんなで築く 福祉の輪 地域の支え合い

第3次市地域福祉計画 H29~33年度

第1次能美市地域福祉活動計画 H20~24年度

よろっさ やろっさ つなごっさ! 市民参画でパワーアップ! 私たちのまちづくり大作戦

第2次能美市地域福祉活動計画 H25~29年度

よろっさ やろっさ つなごっさ! 市民参画でパワーアップ! 私たちのまちづくり大作戦

第3次H30~

助けたり、助けら
の地域づく
私たちのまちづく!

★第1, 2次活動計画の市民への報告の機会「春まちぼかぼかプロジェクト」実施

年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
テーマ	「よろっさ、やろっさ、つなごっさ」					ふだんの暮らしのしあわせ		地域で活かす市民の力について話し合おう!!	能美力×我が事・丸ごと		
日数(7'㊦数)	1日(1)	7日間(10)	14日間(13)	16日間(17)	10日間(15)	9日間(13)	9日間(19)	9日間(21)	9日間(24)	30日間(26)	
参加者数	300人	719人	1,159人	1,478人	927人	1,243人	1,370人	1,261人	1,721人	1,473人	

地域福祉の充実と推進を図る能美市社会福祉協議会の事業経過

H17.2.1 合併により能美市社協
●合併以前より、3町社協ごとに、いきいきサロン活動支援に取り組み、殆どの町会でサロン設置→地域福祉委員会の活動に。
●3地区ごとに見守りネットワーク体制あり
●H17年度より、市内全町(内)会に福祉推進員設置

●地域福祉委員会については「能美市地域福祉計画」において設置が明示され、「能美市地域福祉活動計画」で社会福祉協議会が活動の充実に取り組むことを示し、実行。H28年度に市内全町会が設置。

能美市社会福祉協議会では、様々な受託事業を受けながら、助け合い・支え合いの地域づくりを目指して、社協としての事業展開とする。

H27.10~
・地域包括ケアシステム構築・生活支援サービス基盤整備事業受託(市かがやき)
・寺井高齢者支援センター事業受託(市かがやき)

H28.10~
・訪問型サービスB派遣事業受託(市かがやき)
H28.12~
・助け合い活動整備事業受託(市かがやき)

H29.8~
・地域力強化推進事業受託(市福祉課)
・(寺井地区)多機関の協働による包括的支援体制構築事業受託(市福祉課)

H30.4~
・生活困窮者自立相談支援事業受託(市福祉課)
・ふれあい相談員設置事業受託(市福祉課)

H17~
・ふれあい福祉運動会・視覚・聴覚障害のあの方々のつどいや音訳テープ提供事業受託(市福祉課)

H21~
地域福祉委員会活動推進員養成・活動支援事業受託(市かがやき)

H21~
地域福祉・ボランティア活動振興事業(県社協)

H20~
ファミリー・サポート・センター事業委託(市福祉課→子育て支援課)

第1次能美市地域福祉活動計画

年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
地域福祉委員会設置数		6町会モデル・ファミリーサポートセンター運営事業開始(住民互助活動、アドバイザー設置)	72(78%)	79(86%)	81(88%)
地域福祉委員会活動推進員登録数		36人	78人	113人	
地域福祉委員会活動推進会議開催町会数			41町会		
地域福祉委員会活動推進員登録数			271人		

1次計画まとめ2次計画へ

年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
地域福祉委員会設置数	84(91%)	84(91%)	86(93%)	89(96%)
地域福祉委員会活動推進会議開催町会数		12町会	17町会	29町会
地域福祉委員会活動推進員登録数	139人	164人	200人	224人
地域福祉委員会活動推進員登録数				249人(再確認)

第2次能美市地域福祉活動計画

年度	H28年度	H29年度
地域福祉委員会設置数	92(100%)	91(100%)
地域福祉委員会活動推進会議開催町会数	35町会	41町会
地域福祉委員会活動推進員登録数		271人
地域福祉委員会活動推進員登録数		249人(再確認)

2次計画まとめ3次計画へ

年度	H30年度
地域福祉委員会設置数	91(100%)
地域福祉委員会活動推進会議開催町会数	48町会
地域福祉委員会活動推進員登録数	000人
地域福祉委員会活動推進員登録数	000人

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)は、暮らしの困りごとや不安を受けとめ、地域の資源やサービスを活用しながら適切な支援につなげる役割を担う専門職

(市福祉課補助金) ◇法人運営事業(事務局、理事会・評議員会・各種委員会、広報、地域福祉活動計画推進)
◇地域福祉活動事業・見守り・生活支援活動推進(地域福祉委員会助成、福祉推進員委嘱と助成、一人暮らし昼食会やおでかけサロン助成、買い物支援活動助成等) ・ふれあい弁当実施・親子サロン運営・生活援助員等
・ふれあい福祉運動会、視覚・聴覚障がいある方々の集い、音訳テープ提供等、障害者の社会参加活動支援 ・安心安全の各種相談(心配ごと、弁護士、行政書士相談、市福祉資金等貸付) ・在宅福祉サービス(福祉移送)
・ボランティア・コミュニティ活動支援センター運営(福祉の人づくりとコミュニティ活動の支援) ・民生委員児童委員協議会や老人会、身体障害者福祉協議会等各種団体活動支援

(自主財源(会費や共募)や他助成) ◇会員会費募集、いきいきサロン助成、福祉施設地域連携等) ◇共募一般配分事業(ふれあい弁当(材料費、障害者の社会参加(福祉バス貸出等、ボランティア団体活動助成)、成歳末見舞金贈呈、◇市民防災ネットワーク活動支援 ◇県社協委託事業 福祉サービス利用支援窓口等